

令和 4 年度国際理解ワークショップ 進行シート

令和 4 年 8 月 1 5 日作成

大 学 名 : _____ 上越教育大学 _____

タイトル : _____ あなたの好きな食べ物はどこから来たの? _____

1 : 本ワークショップの要旨

SDG s の達成項目は 2 番の「飢餓をゼロに」である。初めに食料自給率について学び、その後毎日の食事がどれだけ海外に頼っているかを知る。次に食料自給率が低いことによって起こる問題を学び、私たちの食生活は決して世界と無関係ではないことを実感し、自分達ができることを考える

2 : 本ワークショップの目的(目標、実現したいこと)

日本の食料自給率と他の国の食料自給率の現状や食の変化、自分達の普段の食事がどれだけ海外に依存しているのかを知り、世界で起こっていることは決して他人事ではないことを自覚することを目的とする。その上で、自分達ができる対策を考え、それを実践する意識に繋げていくことを目的とする。

3 : 本トピックをとりあげる理由

まず子ども達にとって身近で繋がりが深い食をトピックとして取り上げることで、子ども達が興味関心を持って本ワークショップに取り組むことをねらった。また食の中でも食料自給率について学ぶことで戦争や環境問題、飢餓など自分達とは直接関わりのないと思っていることも自分達の生活と無関係ではないことを自覚し、世界で起こっていることに興味関心を持ち、自分事として捉え考えるようになることを目指し、本トピックを設定した。

4 : 活動過程

(使用時間 : 110分 参加人数 : 約12人)

過程 (所要時間)	活動内容	具体的な発問・ 説明・動きなど	ねらい	使用する 教材・備品	予想される反応、 その他注意事項
--------------	------	--------------------	-----	---------------	---------------------

<p>導入：起 (25分) (10分)</p>	<p>「アイスブレイク」 自己紹介</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各ファシリテーターの自己紹介を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をすることで緊張をほぐす ・郷土料理などの出身地の食に関する紹介をすることで以後の活動に自然に取り組む流れを作る 	<ul style="list-style-type: none"> ・PC(パワーポイント)、プロジェクター 	
<p>(15分)</p>	<p>新聞紙パズル</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各グループ(3人×4組)にばらばらにした新聞を配付する ・グループごとに新聞を復元する ・復元された新聞の内容についてグループで話し合い、どのような内容だったか代表者が説明する 	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ活動のウォーミングアップとして行う ・食料自給率について学ぶ意欲を持つ 	<p>新聞記事</p>	<p>「地球温暖化について書かれている」</p> <p>「ウクライナに触れられていた」</p> <p>「食料自給率が後半に取り上げられていた」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ファシリテーターは机間指導を行いパズルや話し合いについてサポートする

<p>展開：承 (25分)</p> <p>(10分)</p>	<p>「知る活動」 食に関するクイズ</p> <p>休憩</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・kahoot を使用して食料自給率や郷土料理などの食に関するクイズを行う。問題の後に問題についての説明を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食料自給率についての知識を学ぶ。 ・様々な郷土料理について理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・PC(パワーポイント・kahoot)、プロジェクター ・生徒一人一台のインターネットに接続できる機器(タブレット等) 	
<p>発展：転 (40分)</p>	<p>「創る活動」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・グループごとに好きな食べ物や興味のある食べ物の自給率を調べ、模造紙にまとめる。 ・作成した模造紙についてグループごとに発表する ・食料自給率が低いことのメリットデメリットについて説明する。 ・郷土料理は、食料自給率の観点からもすばらしいことを伝え 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分達の日々の食事の中には、自給率が低いものがあることを知る。 ・食料自給率が低いことによる危険性を理解する。 ・世界で起きていることが他人事ではなく、 	<ul style="list-style-type: none"> ・模造紙 ・マジック ・養生テープ ・インターネットに接続できる機器(タブレット等) 	<ul style="list-style-type: none"> ・活動が上手くない子供も、グループに個別で支援を行う。 ・時間通りにするために、流れと時間経過をしっかりと伝える ・グループによって結果が違わないよう、自給率を調べる際のサイトを伝える。

		る。	自分事として捉える。		
まとめ：結 (10分)	「振り返り」 自分達ができることについて考える	・ワークシートを配付して、自分達ができることについてまず個人で考えて、その後グループ内で発表する。	世界で起きていることが他人事ではなく、自分事として捉え考える。	・振り返りシート	

5：新型コロナウイルス感染症拡大防止のための工夫や留意点

- ・事前の体温測定
- ・ファシリテーターは県外の移動を控える

- ・マスクの着用
- ・アルコール消毒
- ・一定時間で換気

6：会場のセッティング（対面の場合のみ）

- ・プロジェクターが使用できる教室

7：使用する教材

- ・パワーポイント
- ・kahoot
- ・ワークシート

8：参考にした資料

農林水産省. 「食料需給表」

「食料自給率(カロリー・生産額)、品目別自給率等」

「園芸作物課調べ」

「その1：食料自給率って何？日本はどのくらい？」

https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/ohanasi01/01-01.html

「その2：食料自給率って低いと良くないの？」

https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/ohanasi01/01-02.html

「食料自給率・食料自給力について」.

https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/011_2.html

「おやき 長野県」

https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/search_menu/menu/oyaki_nagano.html

「佐渡の郷土料理—佐渡の煮しめ」

https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/search_menu/menu/sadono_nishime_niigata.html

「ジンギスカン／成吉思汗 北海道」

https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/search_menu/menu/jingisukan_hokkaido.html

「チキン南蛮」

https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/search_menu/menu/chikin_nanban_miyazaki.html

「いなごの佃煮」

https://www.maff.go.jp/j/keikaku/syokubunka/k_ryouri/search_menu/menu/inagono_tsuku_dani_nagano.html

「その4：お肉の自給率」

https://www.maff.go.jp/j/zyukyu/zikyu_ritu/ohanasi01/01-04.html

「やってみよう！食料自給率」

<https://nippon-food-shift.maff.go.jp/calc/#/>

国際連合広報センター。「世界人口の増大が鈍化、2050年に97億人に達した後、2100年頃に110億人で頭打ちか」.
https://www.unic.or.jp/news_press/info/33789/

9：その他